第13回臨床研究推進啓発セミナー

開催日:2017年9月7日(木)

時 間:18:30-19:30

場 所:慶應義塾大学医学部 東校舎 2階 講堂対 象:医師・歯科医師、看護師・薬剤師等の

メディカルスタッフ、事務職員などの

病院教職員(学外の方も参加できます)

参加費:無料

慶應義塾大学病院臨床研究推進センターでは、安全で適正な臨床研究・治験の計画策定ならびに実施に必要な基本知識やコア・コンピテンシーのエッセンスを入門者でも習得していただくべく、「臨床研究推進啓発セミナー」を開講しています。

利益相反マネジメントの理解を深めよう

慶應義塾大学病院臨床研究 利益相反マネジメント委員会 村田 満 委員長、光永 明弘 主任(事務局)

人を対象とする医学研究を産学連携で行う場合には、医学研究に携わる者が、一方において研究者として資金及び利益提供者である製薬企業などに対する義務を負い、他方においては被験者の生命の安全、人権擁護をはかる職業上の義務を負います。時にはその義務が対立する場面が生ずることになったりします(利益相反: conflict of interest (COI))。

しかし、COI状態が予想される研究者が参画する研究であっても、予め研究に携わる者がそのようなCOI状態にあることを社会に対して適正かつ明確に開示することをはじめ、被験者や協力者が当該研究がCOI状態にあることを十分理解・熟知したうえで参加し、かつ研究者が研究の方法、データの解析、結果の解釈などを公正に行えるよう、COIのマネジメントが適切に行われている場合には、そのような医学研究も、正当な研究として社会的にも容認されると考えられています。

本セミナーでは、この利益相反マネジメントについて考えてみたいと思います。
研究を行っている方、研究を支援する方など、多くの方のご参加をお願いします。

お問い合わせ先:臨床研究推進センター 教育研修事務局 (keio-edu-tra@adst.keio.ac.jp) 内線:61930